

平成18年度

決算報告

問い合わせ…財政課・TEL224-5618

平成18年度決算

会計区分	歳入(円)	歳出(円)	差引残高(円)
一般会計	88,450,755,385	84,018,813,060	4,431,942,325
特別会計	62,064,828,084	60,277,309,341	1,787,518,743
総計	150,515,583,469	144,296,122,401	6,219,461,068

一般会計

歳入

歳入項目	歳入決算額(千円)	構成比
市税	51,325,739	58.0%
国庫支出金	7,477,794	8.5%
市債	6,381,600	7.2%
諸収入	3,581,303	4.0%
繰越金	3,312,421	3.7%
地方譲与税	3,245,906	3.7%
その他	13,125,992	14.9%
歳入合計	88,450,755	100.0%

歳出(目的別)

歳出項目	歳出決算額(千円)	構成比
民生費	26,682,720	31.8%
教育費	12,502,995	14.9%
衛生費	11,043,365	13.1%
総務費	9,053,422	10.8%
公債費	8,135,014	9.7%
土木費	7,757,287	9.2%
その他	8,844,010	10.5%
歳出合計	84,018,813	100.0%

歳出(性質別)

歳出項目	歳出決算額(千円)	構成比
人件費	20,000,917	23.8%
扶助費	14,370,044	17.1%
物件費	14,067,769	16.7%
補助費等	9,809,346	11.7%
公債費	8,134,953	9.7%
普通建設事業費	7,908,457	9.4%
繰出金	6,124,394	7.3%
貸付金	1,561,703	1.9%
維持補修費	1,462,625	1.7%
投資・出資金	565,550	0.7%
積立金	13,055	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%
歳出合計	84,018,813	100.0%

特別会計

種類	歳入決算額(円)	歳出決算額(円)	差引残高(円)
国民健康保険	29,085,202,202	28,357,838,670	727,363,532
老人保健医療	19,400,813,149	18,899,684,048	501,129,101
診療	401,414,185	343,632,879	57,781,306
介護保険	10,524,376,940	10,161,577,434	362,799,506
母子寡婦福祉資金貸付	129,285,979	56,608,970	72,677,009
競輪	1,933,830,800	1,933,830,800	0
公共地下駐車場	244,875,149	216,967,147	27,908,002
交通災害共済	64,862,390	64,862,390	0
農業集落排水	112,503,292	79,706,129	32,797,163
西口土地区画整理	167,663,998	162,600,874	5,063,124
合計	62,064,828,084	60,277,309,341	1,787,518,743

企業会計

区分	収入(千円)	支出(千円)	差引残高(千円)
収益的収支	6,975,316	6,312,917	662,399
資本的収支	830,305	2,823,949	△1,993,644

* 収益的収支：家庭への給水や泉水の受水などの営業活動から生じる収入と支出のことです。

* 資本的収支：将来の給水などに備えて浄水場を整備するなど、設備投資から生じる収入と支出のことです。

水道

区分	収入(千円)	支出(千円)	差引残高(千円)
収益的収支	5,318,766	5,247,932	70,834
資本的収支	1,415,268	2,963,983	△1,548,715

* 収益的収支：汚水処理などの営業活動に伴う収入と支出のことです。

* 資本的収支：施設整備をするなど、設備投資に伴う収入と支出のことです。

公共下水道

平成18年度の一般会計決算は、歳入が884億5,075万5,385円、歳出が840億1,881万3,060円となりました。差し引きは44億3,194万2,325円の黒字となっています。

平成17年度決算と比較すると、歳入が前年度対比0.5%の増加、歳出が0.9%の減となりました。

その原因として、歳入については市税が前年度に比べ、増加となったことなどによるものです。歳出については管間学校給食センター整備・鏡山酒造跡地取得・霞ヶ関駅自由通路整備事業の完了に伴う普通建設事業費の減などにより、減少となりました。

財政構造的に見ると、その健全性は保っています。今後さらに、健全な財政運営に努めていく必要があります。

●市民1人当たりで見ると(一般会計)

歳入
265,331円
(主な内訳)
市税 153,965円
(うち個人市民税) 53,059円

歳出
252,036円
(主な内訳)
(目的別) (性質別)
民生費 80,042円 義務的経費 127,508円
教育費 37,506円 (うち人件費) 59,998円
衛生費 33,127円 (うち公債費) 24,403円
総務費 27,158円 普通建設事業費 23,723円

市債残高(元金)

339,769円(一般・特別・企業会計の合計)

*人口333,360人(平成19年3月31日現在)で計算。

財政公表

問い合わせ…財政課・TEL224-5618

市では年2回、市の財政事情（予算執行状況）を公表しています。今回、公表する財政事情は、平成19年度上半期（平成19年4月1日～9月30日）を対象にした同年9月30日現在のものです。

また、同年度下半期の執行状況については、来年7月に発行する広報川越で公表する予定です。

条例に基づき公表された原本の内容は、財政課（本庁舎4階）・情報公開窓口（東庁舎1階）・市ホームページでご覧になれます。

一般 一般会計 収支状況

歳入	予算現額(千円)	収入済額(千円)	予算対比
市税	54,295,105	29,877,323	55.0%
市債	9,264,300	54,900	0.5%
国庫支出金	7,764,314	2,985,925	38.4%
地方交付税など	6,168,038	2,720,788	44.1%
諸収入など	5,195,064	1,066,216	20.5%
県支出金	4,395,956	565,381	12.8%
繰越金	3,252,457	4,431,942	136.2%
繰入金	2,502,641	300,000	11.9%
使用料・手数料	1,702,639	895,219	52.5%
分担金・負担金	868,136	355,090	40.9%
歳入合計	95,408,650	43,252,784	45.3%

歳出	予算現額(千円)	支出済額(千円)	予算対比
民生費	28,733,021	10,213,226	35.5%
衛生費	14,865,606	5,185,565	34.8%
教育費	13,470,993	4,827,578	35.8%
総務費	11,014,838	3,568,890	32.4%
土木費	9,312,917	2,150,146	23.0%
公債費	9,056,375	3,397,178	37.5%
消防費など	4,549,739	1,792,079	39.3%
商工・労働費	3,135,485	1,564,615	49.9%
議会費	697,618	323,455	46.3%
農林水産業費	572,058	241,532	42.2%
歳出合計	95,408,650	33,264,264	34.8%

特別 特別会計 収支状況

種類	予算現額(千円)	収入済額(千円)	予算対比	支出済額(千円)	予算対比
国民健康保険	29,812,000	10,934,764	36.6%	13,922,077	46.6%
老人保健医療	19,936,549	8,506,978	42.6%	7,988,462	40.0%
診療	377,500	111,037	29.4%	146,494	38.8%
介護保険	11,429,327	4,757,467	41.6%	4,516,519	39.5%
母子寡婦福祉資金貸付	71,000	90,679	127.7%	19,239	27.0%
公共地下駐車場	236,300	103,838	43.9%	54,736	23.1%
農業集落排水	320,300	41,433	12.9%	36,192	11.2%
西口土地区画整理	110,300	11,795	10.6%	44,518	40.3%
合計	62,293,276	24,557,991	39.4%	26,728,237	42.9%

*特別会計とは、普通地方公共団体が特定の事業を行う場合など、特定の歳入を特定の歳出に充て、一般の歳入・歳出と区別して経理する必要がある場合に、条例によって設置することができるものです（地方自治法第209条）。

企業 企業会計 収支状況

水道	収益的収支	予算現額(千円)	収入・支出済額(千円)	予算対比	資本的収支	予算現額(千円)	収入・支出済額(千円)	予算対比
	収益的収入	6,920,513	3,470,604	50.1%	資本的収入	657,450	217,311	33.1%
	収益的支出	6,280,922	1,885,252	30.0%	資本的支出	3,754,091	613,683	16.3%

- *収益的収支：家庭への給水や泉水の受水などの営業活動から生じる収入と支出のことです。
- *資本的収支：将来の給水などに備えて浄水場を整備するなど、設備投資から生じる収入と支出のことです。

公共下水道	収益的収支	予算現額(千円)	収入・支出済額(千円)	予算対比	資本的収支	予算現額(千円)	収入・支出済額(千円)	予算対比
	収益的収入	5,463,308	3,161,781	57.9%	資本的収入	1,871,992	379,611	20.3%
	収益的支出	5,398,882	1,124,837	20.8%	資本的支出	3,863,652	1,095,007	28.3%

- *収益的収支：汚水処理などの営業活動に伴う収入と支出のことです。
- *資本的収支：施設整備をするなど、設備投資に伴う収入と支出のことです。

市債 (長期借入金) 市債現在高

一般会計債(千円)	73,291,144
特別会計債(千円)	
母子寡婦福祉資金貸付債	311,817
公共地下駐車場債	169,202
農業集落排水事業債	649,348
西口土地区画整理債	415,039
水道事業債	11,796,430
公共下水道事業債	23,116,044
合計(千円)	109,749,024

*市債とは、市が多額の経費を要する事業を行う場合に、その経費の一部を国などから借り入れるものをいいます。

財産 市有財産 現在高

土地・建物 (道路・水路を除く)	土地	面積	2,659,463.68㎡
		価格(千円)	167,999,898
	建物	面積	687,944.45㎡
		価格(千円)	115,104,808

積立基金

基金名	金額(千円)
財政調整基金	1,319,888
職員退職手当基金	4,616,035
庁舎建設基金	565,436
その他10基金	1,142,704
合計	7,644,063